

令和3年度第3回国府地域振興会議

日時：令和3年7月29日（木） 13：30～
場所：国府町総合支所 第1会議室

次 第

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 協議事項
 - (1) 地域特定課題について …… 資料1
 - (2) 視察研修について …… 資料2
- 4 その他
- 5 閉 会

令和3年度 地域特定課題提案一覧

提案委員	課題名	提案理由	課題の内容
1 磯見 義隆	郷土愛啓発事業について	自分が生まれ育った処に誇りが無ければ、地域愛は育ちにくい。地域に愛が無ければ人創りも難しい。	国府町の歴史の勉強会から始めたらどうでしょう。
2 岸本 武司	十王峠土地の有効利用について	国府町の奥部は、過疎地・高齢者の多い山間地等将来性が見えない。この地区の県と市の共有土地を利用し、日の当たる所に整備ができないか。	山林を業者に転売したことから産業廃棄物処分場になってしまったところを、反対運動の結果、平成4年に県と国府町の共有として土地を購入してもらった。その後は、山の学校構想も絶ち切れたまま現在に至っているが、その土地を整備できないか。
3 山本 暁子	国府町での不登校児の対応制度について	フリースクールの「すなはま」が旧市にはあるが国府町にはない。児童数の少ない国府町はすなはまに誘導されるのは問題ないと思うが、中山間地の子どもにはハードルが高い。	○中山間地の子どもへのオンラインサポートの検討は。 ○「すなはま」への窓口としてハートフルスペース（教育支援センター）を利用するとして、そこまでの誘導はどうか。
4 木下敏明	施設の利活用	フイッソングラフエスタ会場にある、つかみ取り用プールが年に一度しか利用されていない。 水を引き込む水路未完成のまま当初の計画どろりに施工されおらず、市民が使用できていない。	ダムを核とした振興策を考えた時、周辺施設・各イベントなど充実できてきているが、この施設だけは費用対効果ができていない。 市と商工会の行政懇談会で度々取り上げているが、結論がでない。 市の町内会、各種団体が気軽に施設を使用できるように水路整備を計画実施してほしい。
5 木下裕一朗	中山間地域への移住者の誘因について	国府町では、旧市に近いエリアとそうでないエリアで人の出入りの差が大きい。	あおば・宮下地域では、新しく入ってくる人も多いが、それ以外では人口は減る一方であり、持続可能な地域を国府町全体で目指していく為に、中山間地域が抱えるハードルを明らかにして今後につなげる。
6 松島冷子	ジオパークエリアの自然観光スポット整備	国府町は自然が豊かなので、扇ノ山でキャンプ・グラウンディング等自然を楽しめる体験型観光ができないか。	新しい事業の提案

視察研修先の集約結果

番号	提案者	視察先	テーマ	内容
1	磯見 義隆	まちづくりの先進地	まちづくり	意見交換
2	岸本 武司	鳥取市用瀬町 (用瀬町大村～智頭、板井原集落～用瀬)	地域の特性を地域の価値として発信する。	用瀬町の赤波川「おう穴群」を通り、智頭町の板井原集落に抜ける県道沿いの風景を視察し、板井原集落の賑わいを確認することで別の視点、別の価値観を得ることができる。
3		島根県美郷町	地域活性化の取組み	○小学校の統合、高齢化などへの対応 ○地域活性化の取組みに対して、住民が感じていること。
4	山本 暁子	鳥取県日南町	空き家対策	空き家バンク作成の取組みについて聞く。
5		兵庫県養父市	中山間農業改革特区	中山間農業改革特区について
6	木下 裕一朗	島根半島 宍道湖 中海ジオパーク	ジオパーク	最近(平成29年)に新しく日本ジオパークに登録されたジオパークを視察することで、ジオパークを取り巻く最新の情報を得る。
7		鳥取県大山町	空き家対策	空き家率改善幅全国1位となった対策を視察する。
8	松島 冷子	鳥取県琴浦町	移住支援対策	移住支援対策
9		鳥取市鹿野町	空き家対策	空き家を活用したまちづくりを視察する。